

資料 2－1

財務諸表の承認に係る事務局の確認事項について

	財務諸表 確認事項		事務局確認
提出書類	<ul style="list-style-type: none"> ・提出期限の遵守（法第34条） 財務諸表及び添付書類の当該事業年度の終了後3か月以内の提出 		平成30年6月28日に法人から市長への提出を確認した。
	<ul style="list-style-type: none"> ・すべての必要な書類の提出（法第34条及び地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院の業務運営等に関する規則第10条） 財務諸表：貸借対照表、損益計算書、利益の処分又は損失の処理に関する書類、キャッシュ・フロー計算書、行政サービス実施コスト計算書及びこれらの附属明細書 添付書類：事業報告書、決算報告書、監事及び会計監査人の監査報告書 		すべての書類の提出を確認した。
財務諸表の整合	<ul style="list-style-type: none"> ・事業年度の整合性 毎年4月1日から翌年3月31日（法第32条） 		4月1日から翌3月31日であることを確認した。
	<ul style="list-style-type: none"> ・「地方独立行政法人会計基準」の整合（法第33条） 	重要な会計方針、表示科目、注記等の遺漏の確認	遺漏等の無い事を確認した。
		合計等の基本的な計数の整合	整合がとれていることを確認した。
		主要表と附属明細書、その他書類間の整合	整合がとれていることを確認した。
監事・会計監査人の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・監査報告書（監事・会計監査人）の考慮すべき意見の確認（法第34条2） 		監査報告書は適正な意見表示であり、考慮すべき意見は無かった。
	<ul style="list-style-type: none"> ・監事の理事長又は設立団体の長への意見提出（法第13条） 		理事長・市長への意見は無かった。
業務実績の確認その他	<ul style="list-style-type: none"> ・事業報告書の確認 ・利益及び損失の処理等の遺漏の有無（法第40条） ・短期借入金の限度額超過の有無（法第41条） ・余裕金の不適切な運用の有無（法第43条） ・重要な財産の不適切な処分等の有無（法第44条） 		行うべき事業が実施されていることを確認した。 利益の処分や余裕金の運用の適切性、また短期借入金や旭市以外からの長期借入金、重要な財産の処分がなかったことを確認した。